



137
NO.

障害者にやさしいまちづくり 特定非営利活動法人 立川市障害者後援会



酒井大史 新市長へ 要望書を提出

9月15日(金)酒井大史立川市長へ、障害者団体の要望書を提出しました。

8月より各障害者団体や作業所に意見を伺ったところ、多くの意見・要望が集まりました。これらの要望を例年通り、障害者後援会としてまとめ、市の施策として取り入れて頂くよう、酒井市長へお願いに伺いました。



酒井市長は、当選・登庁間もない事がありますが、障害者政策の実現に向けて、特に選挙公約に掲げた「移動支援」の充実等、力強い後押しを頂きました。

立川市との意見交換会

10月27日(金)立川市との意見交換会を開催しました。

当日は、酒井立川市長をはじめ市の各部課長24名と、14の障害者団体・作業所の方々58名総勢82名が一同に会し、9月に取りまとめた要望書の回答から更に踏み込んだ意見交換ができました。

この場では解決という事まではいかないまでも、問題意識の共有と困っている現状を理解頂けたものと思います。

今後の市・都の施策として予算・事業化される事をふまえて更に運動していきたいと思います。



春を呼ぶコンサート 中止のお知らせ

2024年2月3日土曜日の開催を目指していた、第22回春を呼ぶコンサートですが、参加団体の皆様や来場者予定の方々の中には、まだまだ新型コロナウイルス感染症への不安が拭いきれない状況であります。2回の実行委員会を開き、また参加予定団体へアンケートを実施し協議した結果、もう一年様子をみようという結論となりました。

2025年2月1日土曜日には開催できるよう準備をしたいと思います。

たちかわ楽市へ出店

11月11日(出)、12日(日)、国営昭和記念公園みどりの文化ゾーンゆめひろばで開催されました。

今回の楽市は、久しぶりの事業所外での販売でした。寒い中、沢山のお客様にお越し頂き楽しい時間となりました。中でも、利用者様の手工芸品や手作り食品を気に入って頂けたことがとても嬉しかったです。広いスペースで販売させて頂きありがとうございました。来年も是非、参加させて頂きたいと思っております。(すみれ会)

1日目担当 コミュニティーモール風

2日目担当 すみれの家新田工房

障害者後援会のブースでの出店は久しぶりでした。のぼり端をみて「どういった団体ですか?」と声をかけられました。知って頂ける良い機会となりました。(テイクオフ)



東京立川ロータリークラブ・東京立川こぶしロータリークラブよりチャリティー・クリスマスコンサートの募金をいただきました。

12月8日(金)、たましんRISURUホールで開催され、航空自衛隊航空中央音楽隊の演奏を多くの方が楽しみ、募金をして頂きました。

当日は新井理事長が登壇して目録を受け取り、感謝の挨拶をされました。



よいと祭り・自治連広報へ協賛 (広告掲載)

10月14日(出)に開催された第35回立川よいと祭りと、立川市自治会連合会の広報紙に協賛広告を掲載させて頂きました。



助成金の支給

12月13日(水)10時から事務局にて、新井理事長、浅見副理事長、市村事務局長より、17団体23拠点へ総額1,950,000円の助成金支給をさせて頂きました。前段で報告させて頂きましたロータリークラブよりのチャリティー募金も合わせて、例年より増額をさせて頂きました。

当日は、15分程度の時間を区切り、各団体の現状報告など後援会としての今後の取り組みに活かせるようヒアリングも行いました。現場の方々の生の声を伺える貴重な場となっています。

当会の前理事長、名誉顧問の中野隆右さんが10月31日ご逝去されました。享年86歳でした。

葬儀はご家族で済まされましたが、後日お別れの会を予定しているそうです。

謹んでご冥福をお祈り致します。

編集後記

昨年当会は、理事長をはじめ役員変更、事務所の移転等、運営体制が大きく変わりました。

まだコロナの影響も残り、事業ではボウリング大会や障害者の日アピール行動、年明けの春を呼ぶコンサートの中止など、例年通りの運動再開とはいかない現状があります。今年もひとつひとつ課題と向き合い、より良い社会環境の構築へむけて活動していきたいと思っております。

引き続きご協力をお願い致します。

ニュース137号

発行 特定非営利活動法人 立川市障害者後援会
理事長 新井 孝明
東京都立川市羽衣町3-2-4 西国立ビル205
TEL: 042-506-1750 FAX: 042-506-1751

お問い合わせ E-mail: info@tachikawa-handicap.jp

●事務局は不定期になっていますので、メールでのお問い合わせをお願い致します。

